

## 2024年度第1回鳳雛ゼミ

鳳雛（ほうすう）ゼミは、能登高校と能登高校魅力化プロジェクト（まちなか鳳雛塾）が協力して2018年度から実施している課外地域学講座です。「資料を読み、地域の方と話し合い、専門家の話を聞き、考え、発表する」ことを通して、問題発見・解決力やふるさと能登町への愛着、仕事への興味関心を育みます。

2024年度の大きなテーマは「能登と震災」です。その第1回が10月5日に行われました。初回のテーマは「のとうてつがくカフェ」です。ゲストに石川県立看護大学講師の中嶋優太さんをお招きして、哲学カフェを開催しました。（ゲストの中嶋さんは石川県西田幾多郎記念哲学館で「ふらふら哲学カフェ」を主催されています。）哲学カフェとは、参加者が円になって一つのテーマについて対話をするという営みです。相手の意見を否定しない、沈黙して考える時間を大切にする、話題が脱線してもよい、などのいくつかのルールを元に進行役が参加者の対話をサポートします。

今回の鳳雛ゼミでは「震災後モヤモヤすること」をテーマに高校生や地域住民を含む参加者がそれぞれの言葉で話し合いました。高校生から大人まで、参加者一人ひとりの考えや気持ちは十人十色で、震災をあまり意識していないと話す方もいれば、自分が役に立てなかったことを悔やむ方もいました。十分に復興に寄与できていないことへの無力感や、将来や家族への不安の声もありましたが、一方で震災とは直接関係しない別の事柄が気になっているという方もいました。いずれにせよ、こうした個々の感情を共有することで、震災を捉える視点が広がる貴重な場となりました。

今回の対話は、結論を求めるものではなく、それぞれの思いや考えを尊重し合いながら、互いに新たな視点や考えるきっかけを得ることが目的でした。参加者たちは、この機会を通じて自分の気持ちと向き合い、地域や自分自身との関わり方についてモヤモヤする機会を持つことができました。

さて、鳳雛ゼミは全4回予定されています。未定部分もありますが、以下に次回以降のテーマをご紹介します。高校生、そして保護者の皆様、ぜひ今後も参加してみてくださいね。

### 2024年度鳳雛ゼミ

「能登の震災」を知り、未来創造力を磨く4日間

- 第2回 震災×防災・災害対応（仮）～震災後の能登を未来につないでいくには？～（11/2）
- 第3回 震災×人口減少（仮）～震災後の能登を未来につないでいくには？～（12/14）
- 第4回 震災×まちづくり（仮）～高校生が住みたいと思えるまちをつくるには？～（2/11）



グループディスカッションの様子



当日の様子

# デジタル英語教材のすすめ

## YouTube 英語チャンネル

ネイティブの発音や実用的な表現に触れて、気軽にリアルな英語を学ぶことができます。ここではいくつかの英語系チャンネルをご紹介します。みなさんも自分の好きなチャンネルをぜひ探してみてください。

### 【Atsueigo】

日本人向けに、英語の文法、リスニング、発音などをわかりやすく解説している人気の YouTube チャンネルです。リアルな英会話フレーズや実用的な学習法を紹介しています。また、ネイティブとの会話例も含まれており、実際のコミュニケーションに役立つ内容を提供しています。

### 【StudyIn ネイティブ英会話】

ネイティブスピーカーによる英語会話のコツや表現を紹介するチャンネルです。生徒が実際に使える会話フレーズを紹介しているため、日常的に英語を使いたい方に最適です。

### 【IELTS Daily】

IELTS 試験対策に特化したチャンネルで、リスニングやリーディング、スピーキングのスキル向上に役立つコンテンツを提供しています。IELTS に向けた具体的な学習法や模擬問題を通じて、試験に必要なスキルを段階的に伸ばすことができます。試験対策をしている生徒にとって非常に便利です。

## Kindle

Kindle で洋書を読む事で、英語の読解力や語彙力を自然に高めることができます。特に便利なのが辞書機能で、タップするだけでわからない単語をすぐに調べることができます。また、自分の好きな小説や興味のある論説文を選べるので、教科書の文章がつまらないと感じている方におすすめです。無料で読める洋書もあるので、ぜひ自分だけの一冊を探してみてください。

## ChatGPT

ChatGPT は、まるで人間のように自然な文章で対話できる AI チャットサービスです。具体的にどのように活用できるか、以下に例を示します。

### 【英会話練習】

方法：生徒が ChatGPT に質問を投げかけたり、日常会話の練習を行います。たとえば、「How was your day?」と聞いてみたり、旅行の計画を話題にして、「I'm planning a trip to Paris. What should I visit?」といった会話を楽しむことができます。

### 【英作文の添削】

方法：生徒が書いた英文を ChatGPT に入力し、添削してもらいます。たとえば、「I goed to the park yesterday.」という文章を入力すれば、ChatGPT が「I went to the park yesterday.」と正しい表現に修正し、その理由も説明してくれます。また、自分で書いたエッセイやレポートを、ChatGPT に「Please rewrite this text to make it more formal.」と依頼し、文章をより洗練された形に修正してもらいます。たとえば、シンプルな英文をより高度な表現に変えてもらうことが可能です。

### 【質問対応】

方法：ChatGPT に「What are the most common phrasal verbs in English?」といった質問をし、英語に関する知識を得たり、新しい語彙や文法を学ぶことができます。生徒が自分で調べる手間を省き、すぐに正確な答えが得られます。また、難しいテーマについても対話形式で学べるため、理解が深まります。

---

## お知らせ

11月分利用料より、利用料支払い方法を【クレジットカード払い】または【口座振替】に変更いたします。詳細は10/7配信の公式LINEをご覧ください。また、請求書送付終了に伴って、まちなかのおとは【公式LINEでのPDF配信】と【塾での配布】でお送りいたします。予めご了承ください。